南アメリカ・オセアニア
州

名前

問1　ブラジルの発電エネルギー源別の統計において、発電量全体の約7割から8割という極めて高い割合を占めている発電形式として正しいものはどれですか。（2019年 秋田県公立入試 類似）

1. 原子力発電
2. 火力発電
3. 水力発電
4. 地熱発電

問2　南アメリカ大陸のアンデス高地に住む人々は、現地の環境に適応した家畜を利用して生活しています。その家畜の毛を材料とし、防寒や紫外線を防ぐための衣服や帽子を作っていますが、この動物の名称として適切なものはどれですか。（2019年 富山県公立入試 類似）

1. トナカイ
2. アルパカ
3. ヤク
4. ラクダ

問3　ニュージーランドのウェリントンは南半球に位置し、西岸海洋性気候に属しています。この都市の雨温図に見られる気温と降水量の特徴として、正しい記述はどれですか。（2023年 青森県公立入試 類似）

1. 1月頃に気温が低くなり、冬にあたる時期に降水量が多くなる
2. 1月頃に気温が高くなり、年間を通して安定した降水が見られる
3. 7月頃に気温が高くなり、夏にあたる時期に乾燥する
4. 年間を通して気温の変化が小さく、降水量は一年中非常に少ない

問4　アルゼンチンの経済や産業の特色について、主要な輸出品目の背景を踏まえて説明したものとして、最も適切なものはどれですか。（2026年 滋賀県公立入試 類似）

1. 国土の大部分が乾燥帯であるため、野菜・果実の栽培は困難であり、羊毛の輸出に特化した貿易構造となっている。
2. 広大な温帯草原であるパンパを活用した大規模な農牧業が行われており、穀物や肉類が主要な輸出資源となっている。
3. 近年は急速な工業化が進んでおり、自動車などの輸送用機器が、穀物を抜いて輸出額の第1位となっている。
4. 豊富な鉱物資源に恵まれているため、鉄鉱石や石炭の輸出額が、農畜産物の輸出額を大きく上回っている。

問5　南アメリカ大陸の西側に位置するアンデス山脈の地形的特徴と、それが大陸全体の断面形状に与える影響について述べた文として、正しいものはどれですか。（2025年 愛媛県公立入試 類似）

1. 新期造山帯に属する高く険しい山脈が西側に偏っているため、大陸全体の断面は西が高く東が低い構造になる。
2. 大陸の東側に険しいアンデス山脈が存在するため、断面図では西から東へ向かうにつれて標高が高くなる。
3. 大陸の西側から中央部にかけて広大な盆地が広がるため、断面図では中央部が最も標高が低く凹んだ形状になる。
4. 古期造山帯に属するなだらかな山脈が西側に位置するため、大陸全体の断面は東西で標高の差がほとんどない。

問6　1950年代の統計ではイギリスが最大の輸出相手国であったオーストラリアにおいて、近年はアジア諸国が最大の輸出相手地域へと変化した背景として、最も適切な説明はどれですか。（2017年 福岡県公立入試 類似）

1. オセアニア諸国がイギリスとの国交を完全に断絶し、安全保障上の理由からアジア諸国のみと限定的に貿易を行う政策を採用したため
2. アジア諸国で羊毛や石炭の需要が減少し、それらの資源をイギリスが独占的に買い取る条約を21世紀に入ってから締結したため
3. パナマ運河の通行料が高騰したことでヨーロッパ向けの輸送コストが上昇し、地理的に近いアジア市場へ輸出先を切り替えざるを得なくなったため
4. イギリスがヨーロッパ共同体（EC）に加盟したことで、それまでの特権的な貿易関係が弱まり、同時に経済発展を遂げたアジア諸国の需要が高まったため

問7　南アメリカのアルゼンチンにおいて、広大な草原を利用して肉牛の飼育が盛んに行われている地域の名称として正しいものを、次のうちから選びなさい。（2026年 滋賀県公立入試 類似）

1. キャンポ
2. サヘル
3. セルバ
4. パンパ

問8　1960年代から2010年代にかけてのオーストラリアにおける移民の動向について、1961年には約178万人だった移民の総数が2016年には約691万人にまで増加しました。この期間における出身地域別の構成変化として正しい記述はどれですか。（2024年 長野県公立入試 類似）

1. かつて9割近くを占めていたヨーロッパ州からの割合が低下し、アジア州からの割合が最大となった。
2. アフリカ州からの移民が急速に増加し、2016年には出身地域別で最大の割合を占めるようになった。
3. アジア州からの移民が急増した結果、ヨーロッパ州からの移民の「実数」は1961年時点よりも減少した。
4. ヨーロッパ州からの移民が依然として全体の9割以上を維持しており、移民の総数だけが増加した。

問9　ブラジルの農業において、近年、世界市場での存在感が高まっている大豆の生産背景を説明したものとして、正しいものはどれですか。（2023年 群馬県公立入試 類似）

1. 広大な土地に大型の農業機械を導入することで、大規模な生産体制を確立したため
2. 伝統的な焼畑農業を大規模に継続し、自然のサイクルのみで生産量を増やしたため
3. 都市近郊の限られた土地に化学肥料を大量に投入し、集約的な農業を行ったため
4. 小規模な農家が協力し合い、すべて手作業で高品質な作物を生産しているため

問10　オーストラリアの社会情勢の変化について述べた文として、正しい内容のものを次のうちから選びなさい。（2023年 茨城県公立入試 類似）

1. 1970年代以降、ニュージーランドの先住民であるマオリの権利を保護するため、アジアからの移民を制限する白豪主義を再強化した。
2. イギリスとの経済的な結びつきを強めるために、アジア諸国との交流を制限し、白人を中心とした地域主義の形成を目指している。
3. かつては白人優先の政策を採っていたが、現在は先住民アボリジニの伝統を尊重し、アジアなどからの多様な移民を受け入れている。
4. 広大な国土を開発するために、アジアからの移民を労働力として受け入れる一方で、先住民アボリジニの文化を制限する政策を続けている。

問11　南アメリカ大陸の東海岸に位置する都市が、歴史的にヨーロッパ諸国との貿易や移民の受け入れによって発展してきた地理的な理由を、面している海洋の名称を交えて説明したものとして適切なものを選びなさい。（2020年 徳島県公立入試 類似）

1. インド洋に面しており、東南アジアの香辛料貿易の拠点となったため。
2. 広大な大西洋を挟んでヨーロッパ大陸やアフリカ大陸と向かい合っているため。
3. 波の穏やかな太平洋を通じて、アジア諸国との交易が容易であったため。
4. 地中海を通じて、古代ギリシャやローマの文化が直接伝播したため。

問12　日本は多くの鉱産資源を海外からの輸入に頼っています。ブラジルで豊富に産出され、日本の国別輸入額において、オーストラリアに次いで第2位となっている資源の名称として正しいものを、次のうちから選びなさい。（2024年 大阪府公立入試 類似）

1. 石炭
2. 天然ガス
3. 原油
4. 鉄鉱石

答え合わせ・解説

問1	答え 3 水力発電	ブラジルは、アマゾン川などの広大な河川や豊かな降水量といった自然条件を背景に、水資源を電力供給の柱として活用しています。世界的に見ても、電力供給における再生可能エネルギーの比率が非常に高い国として知られており、二酸化炭素の排出を抑えたエネルギー政策が特徴です。
問2	答え 2 アルパカ	アンデス山脈の周辺では、高地の厳しい環境に耐えられるアルパカやリャマといった家畜が古くから飼育されてきました。特にアルパカの毛は細くて柔らかく、非常に温かいため、高地で生活する人々の衣類の材料として欠かせない存在となっています。なお、トナカイは北極圏などの寒冷地、ラクダは乾燥した砂漠地帯、ヤクはチベット高地などで主に飼育されている動物です。
問3	答え 2 1月頃に気温が高くなり、年間を通して安定した降水が見られる	ニュージーランドは南半球に位置するため、北半球の日本とは季節が逆転し、1月頃が夏（気温が高い）、7月頃が冬（気温が低い）となります。また、西岸海洋性気候の特徴として、偏西風の影響により年間を通して降水量が安定しており、地中海性気候のように極端に乾燥する季節はありません。
問4	答え 2 広大な温帯草原であるパンパを活用した大規模な農牧業が行われており、穀物や肉類が主要な輸出資源となっている。	アルゼンチンの輸出の柱は、肥沃な平原であるパンパでの生産物に支えられています。輸出総額約667億ドルのうち、上位を占めるのは穀物、肉類、野菜・果実といった農畜産物です。これは、地下資源（鉄鉱石など）の輸出が目立つオーストラリアやブラジル、工業製品の輸出が中心の国々とは異なる、アルゼンチン特有の貿易上の特色です。
問5	答え 1 新期造山帯に属する高く険しい山脈が西側に偏っているため、大陸全体の断面は西が高く東が低い構造になる。	アンデス山脈はプレートの境界に近い大陸の西縁に形成された新期造山帯であり、標高6000メートルを超える山々も含まれる非常に険しい山脈です。この山脈が西端に位置していることで、南アメリカ大陸を横断する断面図を描いた場合、西側に高い壁のような起伏が生じ、そこから東の大西洋側へ向かってなだらかに標高が下がっていく様子が確認できます。
問6	答え 4 イギリスがヨーロッパ共同体（EC）に加盟したことで、それまでの特権的な貿易関係が弱まり、同時に経済発展を遂げたアジア諸国の需要が高まったため	1970年代にイギリスがEC（現在のEU）に加盟したことで、イギリス連邦諸国との間で行われていた農産物などの優先的な貿易ルールが維持できなくなりました。これを受け、オーストラリアなどは輸出先を多角化する必要に迫られ、地理的に近接しており急速に工業化・経済発展を遂げた日本や中国といったアジア市場への資源・食料供給を拡大させ、経済的な結びつきを強めました。
問7	答え 4 パンパ	アルゼンチン中央部に広がる温帯草原はパンパと呼ばれます。この地域は平坦で肥沃な土壌に恵まれており、広大な土地を活かした肉牛の放牧や、トウモロコシなどの飼料作物の栽培が盛んに行われています。サヘルはアフリカのサハラ砂漠南縁に位置する半乾燥地帯を指します。
問8	答え 1 かつて9割近くを占めていたヨーロッパ州からの割合が低下し、アジア州からの割合が最大となった。	オーストラリアでは1961年時点で移民の89.7%をヨーロッパ州出身者が占めていましたが、2016年には34.4%まで低下しました。代わってアジア州からの移民が大きく増加し、2016年には43.9%に達して最大の出身地域となっています。これは、かつての白豪主義から多文化主義へと政策が転換され、地理的に近いアジア諸国との結びつきが強まったことを示しています。
問9	答え 1 広大な土地に大型の農業機械を導入することで、大規模な生産体制を確立したため	ブラジルの大豆生産は、広大な国土と機械化された大規模農場（ファゼンダなど）が組み合わさることで急速に発展しました。これにより、手作業や小規模経営では不可能な低コストでの大量生産が実現し、アメリカ合衆国と並ぶ世界最大級の大豆供給国となりました。
問10	答え 3 かつては白人優先の政策を採っていたが、現在は先住民アボリジニの伝統を尊重し、アジアなどからの多様な移民を受け入れている。	オーストラリアは1970年代に白豪主義を廃止した後、先住民であるアボリジニの権利回復や文化尊重を進めると同時に、インドやフィリピンといったアジア諸国からの移民を積極的に受け入れるようになりました。マオリはニュージーランドの先住民であり、オーストラリアの事例とは区別する必要があります。また、経済面でも現在はイギリスよりアジア諸国との結びつきを重視しています。
問11	答え 2 広大な大西洋を挟んでヨーロッパ大陸やアフリカ大陸と向かい合っているため。	南アメリカ大陸の東側は大西洋に面しており、この海はヨーロッパやアフリカとの最短航路となります。大航海時代以降、宗主国であったスペインやポルトガルからの船は大西洋を渡って大陸の東海岸に到達したため、ブラジルのリオデジャネイロやアルゼンチンのブエノスアイレスといった大都市がこの海洋沿いに形成されました。
問12	答え 4 鉄鉱石	ブラジルは世界有数の鉄鉱石の産出国であり、北部のカラジャスなどで大規模な採掘が行われています。日本の鉄鉱石の輸入先はオーストラリアとブラジルでその大半を占めており、日本の重工業を支える重要な輸入資源となっています。選択肢にある石炭も輸入に頼っていますが、主な輸入先はオーストラリアやインドネシアです。